

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2019年8月13日

【四半期会計期間】 第48期第1四半期(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

【会社名】 アンドール株式会社

【英訳名】 ANDOR Co.,Ltd.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 栗原 高明

【本店の所在の場所】 東京都世田谷区池尻三丁目1番3号

【電話番号】 (03)3419 3011

【事務連絡者氏名】 管理本部長 埴 勝宏

【最寄りの連絡場所】 東京都世田谷区池尻三丁目1番3号

【電話番号】 (03)3419 3011

【事務連絡者氏名】 管理本部長 埴 勝宏

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 第一部 【企業情報】

### 第1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

| 回次                                    | 第47期<br>第1四半期<br>連結累計期間     | 第48期<br>第1四半期累計期間           | 第47期                        |
|---------------------------------------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|
| 会計期間                                  | 自 2018年4月1日<br>至 2018年6月30日 | 自 2019年4月1日<br>至 2019年6月30日 | 自 2018年4月1日<br>至 2019年3月31日 |
| 売上高 (千円)                              | 680,364                     | 725,248                     | 2,263,382                   |
| 経常利益又は経常損失( ) (千円)                    | 58,983                      | 57,288                      | 302,248                     |
| 四半期(当期)純利益又は親会社<br>株主に帰属する四半期純利益 (千円) | 39,320                      | 251,840                     | 207,864                     |
| 持分法を適用した場合の<br>投資利益 (千円)              |                             |                             |                             |
| 資本金 (千円)                              | 501,889                     | 501,889                     | 501,889                     |
| 発行済株式総数 (株)                           | 5,184,140                   | 5,184,140                   | 5,184,140                   |
| 純資産額 (千円)                             | 1,866,907                   | 1,947,143                   | 1,711,159                   |
| 総資産額 (千円)                             | 2,513,453                   | 2,789,050                   | 2,291,141                   |
| 1株当たり四半期(当期)<br>純利益金額 (円)             | 7.59                        | 48.64                       | 40.15                       |
| 潜在株式調整後1株当たり<br>四半期(当期)純利益金額 (円)      |                             |                             |                             |
| 1株当たり配当額 (円)                          |                             |                             | 3                           |
| 自己資本比率 (%)                            | 74.3                        | 69.8                        | 74.7                        |

- (注) 1. 売上高には、消費税等は含まれておりません。  
 2. 当社は、当第1四半期会計期間より四半期財務諸表を作成しているため、第47期第1四半期累計期間に代えて、第47期第1四半期連結累計期間について記載しております。  
 3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
 4. 当社は、2019年4月1日付で連結子会社であるアンドールシステムズ株式会社を吸収合併したため、当第1四半期会計期間より、四半期連結財務諸表を作成しておりません。これにより、第47期第1四半期連結累計期間は、連結経営指標等を、第48期第1四半期累計期間及び第47期は提出会社の経営指標等を記載しております。  
 5. 持分法を適用した場合の投資利益については、関連会社がないため記載しておりません。

#### 2 【事業の内容】

当第1四半期累計期間において、当社において営まれている事業の内容について、重要な変更はありません。

また、主要な関係会社の異動は、以下のとおりであります。

(エンジニアリング事業)

連結子会社であるアンドールシステムズ株式会社は、2019年4月1日付で当社を存続会社とする吸収合併により消滅したため、当第1四半期会計期間より連結の範囲から除外しております。

## 第2 【事業の状況】

### 1 【事業等のリスク】

当第1四半期累計期間において、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

なお、重要事象等は存在しておりません。

### 2 【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において当社が判断したものであります。

#### (1) 財政状態及び経営成績の状況

当第1四半期累計期間における我が国の経済は、人手不足に対応した省力化投資や東京オリンピック・パラリンピックに向けた建設需要を中心とした設備投資が底堅い動きを見せるなど、緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、米中貿易摩擦による景気の下振れや消費税増税による国内消費の落ち込み懸念等により、依然として先行き不透明な状況となっております。

このような状況のもと、当社は、独自のソリューションで主に日本の代表的な基幹産業の自動車・重工業・精密機器や電気機器等の設計の礎となるCAD設計から、アプリケーションソフト開発、カスタマイジング、保守運用に至るまで総合エンジニアリングサービスで多様化するお客様のニーズにお応えする事業を推進しております。

当第1四半期累計期間におきましては、2019年4月1日付で当社の100%子会社であるアンドールシステムズ株式会社を吸収合併したことにより、当第1四半期決算において、抱合せ株式消滅差益287,122千円を特別利益として計上するとともに、非連結での業績開示を行う運びとなりました。また、上記合併による従業員数の増加に伴い、退職給付債務の算定方法を簡便法から原則法へ変更した影響により、同第1四半期決算において、退職給付費用として117,031千円を売上原価に、25,126千円を販売費及び一般管理費にそれぞれ計上いたしました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高は725,248千円、営業損失は63,185千円、経常損失は57,288千円、四半期純利益は251,840千円となりました。

なお、前第1四半期累計期間は四半期連結財務諸表を作成し、四半期財務諸表を作成していないため、前年同四半期との比較分析は行っておりません。

参考：2019年3月期第1四半期連結業績に対する前年同期比は、売上高6.6%増、営業利益215.9%減、経常利益197.1%減、四半期純利益540.5%増となります。

セグメントごとの業績は下記のようにしております。

#### エンジニアリング事業

業務系・制御系・LSI設計・回路設計・機械設計等の豊富な経験を持つ技術者が、ソフトウェア開発からアウトソーシング・技術者派遣まで、多方面にわたる設計サービス分野において、総合エンジニアリングサービスを行っております。

技術者工数の確保により売上高は堅調な推移となったものの、退職給付債務の算定方法変更に伴う人件費増加等の影響により、この事業の売上高は518,874千円となり、経常損失は80,555千円となりました。

参考：2019年3月期第1四半期連結業績に対する前年同期比は、売上高6.1%増、経常利益959.0%減となります。

#### プロダクツ事業

自社の開発商品であるソフトウェア、附帯するハードウェア機器を販売し、導入・保守・運用・受託開発を行っております。

パッケージソフト開発・販売としては、2次元CADソフト「CADSUPER」ならびに「CADSUPER Lite」、3次元CADシステム「CADSUPER Works」、2.5次元CAMソフト「CAMCORE EX」等のCAD/CAM関連製品を主力製品として取り扱っております。

システム商品販売としては、自社開発製品をベースに他社との協業でのトータルソリューション製品を販売し、お客様のニーズに適合するシステムを提供することによりお客様指向、問題解決指向型の提案営業を行っております。

導入運用サービスとしては、自社製品販売に伴う導入・保守・運用・サポート収入が主体であります。

受託開発としては、自社CADソフトのカスタマイジングを始め、当社の3D技術を活かしたソフトウェア開発を行っております。

消費税増税を控えた駆け込み需要により、特に3次元CADソフトの販売が好調で、自社製品売上高が伸長したものの

の、退職給付債務の算定方法変更に伴う人件費増加等の影響により、この事業の売上高は200,896千円となり、経常利益は21,207千円となりました。

参考：2019年3月期第1四半期連結業績に対する前年同期比は、売上高8.4%増、経常利益54.4%減となります。

#### 不動産事業

不動産の賃貸料を売上高に計上しております。

不動産稼働率の減少により、この事業の売上高は5,477千円となり、経常利益は2,058千円となりました。

参考：2019年3月期第1四半期連結業績に対する前年同期比は、売上高7.3%減、経常利益33.1%減となります。

(2) 財政状態の分析

当第1四半期会計期間末の総資産は、ソフトウェアの減少(115,048千円から99,058千円へ)15,989千円、投資有価証券の減少(221,544千円から189,704千円へ)31,839千円等があったものの、現金及び預金の増加(1,241,236千円から1,462,989千円へ)221,753千円、受取手形及び売掛金の増加(376,534千円から410,554千円へ)34,019千円、未収入金の増加(2,323千円から43,638千円へ)41,314千円、建物(純額)の増加(22,822千円から110,683千円へ)87,861千円、土地の増加(28,400千円から189,346千円へ)160,946千円、繰延税金資産の増加(78,659千円から137,582千円へ)58,922千円等により、前事業年度末に比べ497,908千円増加の2,789,050千円となりました。

負債は、未払法人税等の減少(48,601千円から11,379千円へ)37,221千円、賞与引当金の減少(60,190千円から43,312千円へ)16,878千円等があったものの、未払金の増加(41,841千円から132,589千円へ)90,747千円、退職給付引当金の増加(166,069千円から383,330千円へ)217,260千円等により、前事業年度末に比べ261,925千円増加の841,907千円となりました。

純資産は、配当金の総額15,533千円等があったものの、四半期純利益の計上251,840千円により、前事業年度末に比べ235,983千円増加の1,947,143千円となり、自己資本比率は69.8%となりました。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

該当事項はありません。

(4) 研究開発活動

該当事項はありません。

(5) 従業員数

当第1四半期累計期間において、当社は連結子会社であるアンドールシステムズ株式会社を吸収合併したことにより、エンジニアリング事業に係る就業人員数が78名増加しております。

3 【経営上の重要な契約等】

当第1四半期会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 第3 【提出会社の状況】

#### 1 【株式等の状況】

##### (1) 【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

| 種類   | 発行可能株式総数(株) |
|------|-------------|
| 普通株式 | 8,500,000   |
| 計    | 8,500,000   |

###### 【発行済株式】

| 種類   | 第1四半期会計期間<br>末現在発行数(株)<br>(2019年6月30日) | 提出日現在<br>発行数(株)<br>(2019年8月13日) | 上場金融商品取引所<br>名又は登録認可金融<br>商品取引業協会名 | 内容                   |
|------|--|---------------------------------|------------------------------------|----------------------|
| 普通株式 | 5,184,140                              | 5,184,140                       | 東京証券取引所<br>JASDAQ<br>(スタンダード)      | 単元株式数は100株であり<br>ます。 |
| 計    | 5,184,140                              | 5,184,140                       |                                    |                      |

##### (2) 【新株予約権等の状況】

###### 【ストックオプション制度の内容】

該当事項はありません。

###### 【その他の新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日        | 発行済株式<br>総数増減数<br>(株) | 発行済株式<br>総数残高<br>(株) | 資本金増減額<br>(千円) | 資本金残高<br>(千円) | 資本準備金<br>増減額<br>(千円) | 資本準備金<br>残高<br>(千円) |
|------------|-----------------------|----------------------|----------------|---------------|----------------------|---------------------|
| 2019年6月30日 |                       | 5,184,140            |                | 501,889       |                      |                     |

##### (5) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(6) 【議決権の状況】

【発行済株式】

2019年6月30日現在

| 区分             | 株式数(株)                 | 議決権の数(個) | 内容 |
|----------------|------------------------|----------|----|
| 無議決権株式         |                        |          |    |
| 議決権制限株式(自己株式等) |                        |          |    |
| 議決権制限株式(その他)   |                        |          |    |
| 完全議決権株式(自己株式等) | (自己保有株式)<br>普通株式 6,200 |          |    |
| 完全議決権株式(その他)   | 普通株式 5,176,500         | 51,765   |    |
| 単元未満株式         | 普通株式 1,440             |          |    |
| 発行済株式総数        | 5,184,140              |          |    |
| 総株主の議決権        |                        | 51,765   |    |

(注) 当第1四半期会計期間末日現在の「発行済株式」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日(2019年3月31日)に基づく株主名簿による記載をしております。

【自己株式等】

2019年6月30日現在

| 所有者の氏名<br>又は名称        | 所有者の住所          | 自己名義<br>所有株式数<br>(株) | 他人名義<br>所有株式数<br>(株) | 所有株式数<br>の合計<br>(株) | 発行済株式<br>総数に対する<br>所有株式数<br>の割合(%) |
|-----------------------|-----------------|----------------------|----------------------|---------------------|------------------------------------|
| (自己保有株式)<br>アンドール株式会社 | 東京都世田谷区池尻三丁目1-3 | 6,200                |                      | 6,200               | 0.12                               |
| 計                     |                 | 6,200                |                      | 6,200               | 0.12                               |

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

## 第4 【経理の状況】

### 1．四半期財務諸表の作成方法について

当社の四半期財務諸表は、「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(2007年内閣府令第63号)に基づいて作成しております。

なお、当社は当第1四半期会計期間より四半期財務諸表を作成しているため、四半期損益計算書に係る比較情報を記載しておりません。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期会計期間(2019年4月1日から2019年6月30日まで)及び第1四半期累計期間(2019年4月1日から2019年6月30日まで)に係る四半期財務諸表について、EY新日本有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

### 3．四半期連結財務諸表について

当社は、2019年4月1日を効力発生日とした連結子会社(アンドールシステムズ株式会社)の吸収合併により、連結対象子会社が存在しなくなったため、当第1四半期累計期間より四半期連結財務諸表を作成しておりません。

## 1 【四半期財務諸表】

## (1) 【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

|                 | 前事業年度<br>(2019年3月31日) | 当第1四半期会計期間<br>(2019年6月30日) |
|-----------------|-----------------------|----------------------------|
| <b>資産の部</b>     |                       |                            |
| <b>流動資産</b>     |                       |                            |
| 現金及び預金          | 1,241,236             | 1,462,989                  |
| 受取手形及び売掛金       | 376,534               | 410,554                    |
| 商品及び製品          | 460                   | 460                        |
| 仕掛品             | 948                   | 8,292                      |
| 貯蔵品             | 5,999                 | 5,999                      |
| 前払費用            | 51,658                | 68,262                     |
| 預け金             | 12,762                | 18,328                     |
| 未収入金            | 2,323                 | 43,638                     |
| その他             | 1,019                 | 772                        |
| 流動資産合計          | 1,692,943             | 2,019,297                  |
| <b>固定資産</b>     |                       |                            |
| <b>有形固定資産</b>   |                       |                            |
| 建物(純額)          | 22,822                | 110,683                    |
| 工具、器具及び備品(純額)   | 4,367                 | 4,602                      |
| 土地              | 28,400                | 189,346                    |
| 有形固定資産合計        | 55,590                | 304,632                    |
| <b>無形固定資産</b>   |                       |                            |
| ソフトウェア          | 115,048               | 99,058                     |
| ソフトウェア仮勘定       | 3,041                 | 17,608                     |
| 電話加入権           | 3,131                 | 3,219                      |
| 無形固定資産合計        | 121,221               | 119,886                    |
| <b>投資その他の資産</b> |                       |                            |
| 投資有価証券          | 221,544               | 189,704                    |
| 関係会社株式          | 103,200               | -                          |
| 破産更生債権等         | -                     | 698                        |
| 敷金              | 15,731                | 15,695                     |
| 会員権             | 9,475                 | 9,475                      |
| 繰延税金資産          | 78,659                | 137,582                    |
| 貸倒引当金           | 7,225                 | 7,923                      |
| 投資その他の資産合計      | 421,385               | 345,233                    |
| 固定資産合計          | 598,198               | 769,753                    |
| 資産合計            | 2,291,141             | 2,789,050                  |

(単位：千円)

|              | 前事業年度<br>(2019年3月31日) | 当第1四半期会計期間<br>(2019年6月30日) |
|--------------|-----------------------|----------------------------|
| <b>負債の部</b>  |                       |                            |
| 流動負債         |                       |                            |
| 買掛金          | 68,528                | 47,427                     |
| 未払金          | 41,841                | 132,589                    |
| 未払費用         | 35,833                | 59,501                     |
| 未払法人税等       | 48,601                | 11,379                     |
| 未払消費税等       | 27,628                | 40,945                     |
| 前受金          | 117,610               | 104,668                    |
| 預り金          | 5,016                 | 9,055                      |
| 賞与引当金        | 60,190                | 43,312                     |
| その他          | 1,962                 | 1,954                      |
| 流動負債合計       | 407,213               | 450,834                    |
| 固定負債         |                       |                            |
| 退職給付引当金      | 166,069               | 383,330                    |
| 役員退職慰労引当金    | 6,699                 | 6,042                      |
| その他          | -                     | 1,701                      |
| 固定負債合計       | 172,768               | 391,073                    |
| 負債合計         | 579,981               | 841,907                    |
| <b>純資産の部</b> |                       |                            |
| 株主資本         |                       |                            |
| 資本金          | 501,889               | 501,889                    |
| 利益剰余金        |                       |                            |
| 利益準備金        | 29,195                | 30,748                     |
| その他利益剰余金     |                       |                            |
| 繰越利益剰余金      | 1,166,816             | 1,401,570                  |
| 利益剰余金合計      | 1,196,011             | 1,432,319                  |
| 自己株式         | 1,910                 | 1,910                      |
| 株主資本合計       | 1,695,991             | 1,932,298                  |
| 評価・換算差額等     |                       |                            |
| その他有価証券評価差額金 | 15,168                | 14,844                     |
| 評価・換算差額等合計   | 15,168                | 14,844                     |
| 純資産合計        | 1,711,159             | 1,947,143                  |
| 負債純資産合計      | 2,291,141             | 2,789,050                  |

(2) 【四半期損益計算書】

【第1四半期累計期間】

(単位：千円)

|              | 当第1四半期累計期間<br>(自2019年4月1日<br>至2019年6月30日) |
|--------------|---|
| 売上高          | 725,248                                   |
| 売上原価         | 638,652                                   |
| 売上総利益        | 86,596                                    |
| 販売費及び一般管理費   | 149,781                                   |
| 営業損失( )      | 63,185                                    |
| 営業外収益        |   |
| 受取利息         | 105                                       |
| 受取配当金        | 5,707                                     |
| 固定資産賃貸料      | 126                                       |
| 営業外収益合計      | 5,939                                     |
| 営業外費用        |   |
| 支払利息         | 41  |
| 雑損失          | 1   |
| 営業外費用合計      | 42  |
| 経常損失( )      | 57,288                                    |
| 特別利益         |   |
| 投資有価証券売却益    | 1,444                                     |
| 抱合せ株式消滅差益    | 287,122                                   |
| 特別利益合計       | 288,567                                   |
| 税引前四半期純利益    | 231,278                                   |
| 法人税、住民税及び事業税 | 5,842                                     |
| 法人税等調整額      | 26,404                                    |
| 法人税等合計       | 20,562                                    |
| 四半期純利益       | 251,840                                   |

【注記事項】

(追加情報)

(退職給付費用の計上)

当社は、2019年4月1日付で、100%子会社であるアンドールシステムズ株式会社を吸収合併いたしました。これに伴い、退職給付債務の計算方法を、従来の簡便法から、原則法へ変更したことにより、退職給付引当金が142,158千円増加し、営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益は142,158千円減少しております。

(四半期貸借対照表関係)

四半期会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しております。

なお、当第1四半期会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期会計期間末日満期手形が、四半期会計期間末残高に含まれております。

|      | 前事業年度<br>(2019年3月31日) | 当第1四半期会計期間<br>(2019年6月30日) |
|------|-----------------------|----------------------------|
| 受取手形 | 1,941千円               | 3,419千円                    |

(四半期キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

|       | 当第1四半期累計期間<br>(自 2019年4月1日<br>至 2019年6月30日) |
|-------|---|
| 減価償却費 | 17,808千円                                    |

(株主資本等関係)

当第1四半期累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 配当金支払額

| 決議                   | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(千円) | 1株当たり<br>配当額(円) | 基準日        | 効力発生日      | 配当の原資 |
|----------------------|-------|----------------|-----------------|------------|------------|-------|
| 2019年6月21日<br>定時株主総会 | 普通株式  | 15,533         | 3               | 2019年3月31日 | 2019年6月24日 | 利益剰余金 |

2. 基準日が当第1四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(企業結合等関係)

共通支配下の取引

(連結子会社の吸収合併)

当社は、2018年12月19日開催の取締役会決議に基づき、2019年4月1日を効力発生日として、当社の100%子会社であるアンドールシステムズ株式会社を吸収合併いたしました。

1. 取引の概要

結合当事企業の名称及び当該事業の内容

(吸収合併存続会社)

名称：アンドール株式会社

事業内容：ソフトウェア開発

(吸収合併消滅会社)

名称：アンドールシステムズ株式会社

事業内容：ソフトウェア開発

企業結合日

2019年4月1日

企業結合の法的形式

当社を存続会社、アンドールシステムズ株式会社を消滅会社とする吸収合併

結合後企業の名称

アンドール株式会社

その他取引の概要に関する事項

当社グループ内の経営資源の効率化により、事業基盤の強化及び顧客サービスの向上を図ることを目的として、本合併を行いました。

2.実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 2019年1月16日）及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号 2019年1月16日）に基づき、共通支配下の取引として会計処理を行っております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第1四半期累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

|                       | 報告セグメント    |         |       |         | 合計      |
|-----------------------|------------|---------|-------|---------|---------|
|                       | エンジニアリング事業 | プロダクツ事業 | 不動産事業 | 計       |         |
| 売上高                   |            |         |       |         |         |
| 外部顧客への売上高             | 518,874    | 200,896 | 5,477 | 725,248 | 725,248 |
| セグメント間の内部売上高<br>又は振替高 |            |         |       |         |         |
| 計                     | 518,874    | 200,896 | 5,477 | 725,248 | 725,248 |
| セグメント利益又は損失( )        | 80,555     | 21,207  | 2,058 | 57,288  | 57,288  |

(注) セグメント利益又は損失( )の合計額は、四半期損益計算書の経常損失と一致しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| 項目                  | 当第1四半期累計期間<br>(自 2019年4月1日<br>至 2019年6月30日) |
|---------------------|---|
| 1株当たり四半期純利益金額       | 48円64銭                                      |
| (算定上の基礎)            |   |
| 四半期純利益金額(千円)        | 251,840                                     |
| 普通株主に帰属しない金額(千円)    |   |
| 普通株式に係る四半期純利益金額(千円) | 251,840                                     |
| 普通株式の期中平均株式数(株)     | 5,177,851                                   |

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2 【その他】

該当事項はありません。

## 第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

2019年8月13日

アンドール株式会社  
取締役会 御中

E Y 新日本有限責任監査法人

|                    |       |   |   |   |   |   |
|--------------------|-------|---|---|---|---|---|
| 指定有限責任社員<br>業務執行社員 | 公認会計士 | 戸 | 田 | 仁 | 志 | 印 |
| 指定有限責任社員<br>業務執行社員 | 公認会計士 | 河 | 村 |   | 剛 | 印 |

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているアンドール株式会社の2019年4月1日から2020年3月31日までの第48期事業年度の第1四半期会計期間(2019年4月1日から2019年6月30日まで)及び第1四半期累計期間(2019年4月1日から2019年6月30日まで)に係る四半期財務諸表、すなわち、四半期貸借対照表、四半期損益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

### 四半期財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して四半期財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して、アンドール株式会社の2019年6月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2. XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれていません。